

生成 AI に対応した大津市観光ホームページの構築及び保守業務 仕様書

1 業務名

生成 AI に対応した大津市観光ホームページの構築及び保守業務

2 目的

本業務は、びわ湖大津観光協会（以下、委託者）が管理運営している、大津市の公式観光情報を掲載するホームページ（※この仕様書でいうホームページはウェブサイト全体を指すものとする）を現在の WEB 利用環境に適応させる形で再構築し、本市の観光情報を魅力的かつ効果的に掲載するだけでなく、閲覧者の来訪意欲を喚起させる情報を提案することで、本市来訪者の増加と周遊促進を目的とするものである。

特に、SNS や生成 AI 等インターネット上の情報収集環境が大きく変化する現状を踏まえ、それらの環境に対応したものであることはもちろん、各種生成 AI が参照するために必要な要素を盛り込み、本市を訪問する価値のある観光地であると発信するために必要な基盤整備を行う。

※生成 AI への対応とは

本業務における「生成 AI への対応」とは、独自の生成 AI の開発や、サイト内でのチャットボット機能の開発ではない。大手の生成 AI を通して、より多くの情報が効果的に伝達されることを指している。

3 契約期間

令和 8 年 4 月 1 日から令和 9 年 3 月 31 日まで

4 著作権等について

本業務で構築するホームページのドメイン (otsu.or.jp)、コンテンツ及び各種データの著作権及び所有権は大津市に帰属し、委託者はこれを管理運営する立場とする。したがって、ホームページで発信する情報は大津市の公式情報である事に留意すること。また、受託者との権利関係の都合上、権利が帰属させられない場合でも、ホームページ運営期間は大津市委託者が無償での使用許諾を得たものとして扱う。

5 対象ホームページ

びわ湖大津トラベルガイド（ <https://otsu.or.jp/> ）

6 業務内容

(1) ホームページのリニューアル

ア 言語対応

(ア) 現状の 7 言語から、タイ語・フランス語を削除し、日本語・英語・繁体字・簡体字・韓国語の 5 言語とする。

(イ) 日本語・英語・繁体字については、動的ページ*として開発すること。

簡体字・韓国語については、動的ページまたは静的ページ*として開発とすること。(簡体字・韓国語については、管理者のイベント情報やお知らせ等を随時更新する機能は必須としない。)ただし、1年に1回情報を見直し、最新情報に更新すること。

※本仕様書において、「動的ページ」とは管理者が CMS を用いてイベント情報やお知らせ等を登録・更新できるページをいう。「静的ページ」とは、予め作成された HTML 等のコンテンツを表示するページであり、管理者がブラウザ上から情報を登録・更新する機能を有しないものをいう。

(ウ) すべての言語において、トップページに掲載する画像または動画について、年間に4回程度予め決定したものに差し替わる運用とすること。

更新情報については、管理者が日本語で入力したものを自動的に英語、繁体字に AI 翻訳し更新する機能を備えること。その場合、上記2言語について翻訳後の手動修正機能を備えること。ただし、英語、繁体字に限り入力した内容はその言語のみで完結し、他言語ページに自動翻訳されない仕様とする。

なお、AI 翻訳後の情報は本市からの参考情報として扱うものとし、「AI を使用して翻訳しています」等記載すること。

イ フォトライブラリーの統合および会員機能の削除

(ア) フォトライブラリー (<https://www.otsu.or.jp/photo/>) を統合すること。

(イ) フォトライブラリーの UI を最適化し、閲覧者が利用しやすくすること。

(ウ) 会員機能(会員登録・ログイン・マイページ)を削除し、ユーザーがログインしなくても画像がダウンロード可能な仕様に変更すること。

ウ 情報発信力の強化

(ア) 従来の SEO 対策に加えて、生成 AI による情報参照機能を重視し、構造化データの付与、見出し構成の整理、テキストデータの再編集等、効果的な対策を講じること。なお、具体的な構造化データの種類やリライト方針については受託者が提案し、大津市と協議した上で決定するものとする。

また、上記対策を踏まえ、以下の業務を実施すること。

・レスポンス仕様によるトップページおよび下層ページ(最低20ページ以上)のページデザインおよびユーザーインターフェイス設計を行うこと。

・レスポンス仕様によるトップページおよび下層ページ(最低20ページ以上)について、日本語・英語・繁体字の3言語によるページコーディングを行うこと。

・テキストデータについて、日本語原文最大7,500文字以内×3言語対応でWEB上や冊子などの既存情報を元にしたライティング・再編集を行うこと。

(イ) リニューアル時に再構築するページのみならず、リニューアル後に更新する情報についても、管理者自身が入力した情報をもとに CMS が最適な構造化データを付与できる仕組みを整えること。ただし、管理者自身が容易に情報を更新できる構成にすること。

エ エンゲージメント及び回遊率の向上

サイト利用者の関心に応じて様々な情報を閲覧させ、満足度を高めることを目的に下記項目を実施すること。

- (ア) ホームページ内の動線を整理・見直すこと。
- (イ) レイアウトを整理し、閲覧性を向上すること。
- (ウ) ホームページ内でページ間の誘導を促す構成にすること。

オ 行政区域をまたいだ周遊の促進

本市を起点とした京都市内の観光地を含めた周遊情報を掲載する等、行政区域をまたいだ周遊を促進し、本市での宿泊誘導等の市内観光消費額の増加を目指す取組を行うこと。また、情報の正確性を担保するため、管理者や運営主体等に確認をとること。

カ その他

- (ア) 令和8年11月1日までに新規サイトを開設すること。
- (イ) 開設後1年間に生じた本業務に起因する不具合対応に無償で対応すること。

(2) インフラ・システム要件

ア ドメイン

現行ドメイン (otsu.or.jp) を使用すること。

イ サーバー

現行のレンタルサーバーは安定稼働しており、また委託者が管理運営する複数のホームページが設置されている事から現行サーバーを継続使用する想定であるが、サーバーの変更が必要な場合はその理由と併せて提案サーバーのスペック、ランニングコスト等判断材料を提示すること。なお、冗長化とバックアップ対応がなされており、万が一障害が発生した場合は、速やかに復旧させるとともに、少なくとも前日のバックアップ時点までのデータで回復が図れること。

- ・ 現行のレンタルサーバー情報

Xserver Business 共有サーバー

プラン：スタンダード

PHP バージョン：7.4

MySQL バージョン：5.7

ウ CMS

現行 CMS は Wordpress を使用している。これまで大きなトラブルなく運用ができていた事と、職員の更新作業が習熟している事から CMS の変更は予定していないが、変更が必要な場合はその理由と併せて提案する事は可能とする。なお、使用期間や、利用者数、バージョンアップなどにより、ソフトウェアライセンスの費用が増額とならないようにすること。

(3) ホームページ保守管理

ア 24時間365日の運用が可能であること。

イ ブラウザのバージョンについては、以下のブラウザでの表示を保証すること

ブラウザ (PC) : Microsoft Edge 最新版 ・ Google Chrome 最新版 ・

Fire Fox 最新版 ・ Safari 最新版

ブラウザ (スマホ) : Google Chrome 最新版 ・ Safari 最新版

ウ スマートフォン及びタブレット端末表示の最適化対応をすること。

エ CMS が適切に駆動すること。また、当該 CMS の操作マニュアルを整備すること。

オ ドメイン情報や SSL サーバ証明書等の更新手続き及び更新作業を実施すること。

カ 脆弱性への対応等、システム全般のセキュリティ対策を実施すること。

(4) 情報更新業務の改善

リニューアル後の運用において、CMS を用いたホームページの情報更新を行う職員を対象に、情報更新業務の効率化および品質向上を目的とした改善提案を、月 1 回以上行うこと。なお、改善提案には、操作手順の見直し、更新フローの簡素化、入力ルールの整理等、具体的かつ実行可能な内容を含めるものとする。

7 納品物

- (1) サイト仕様書/設計書 : ホームページの構造・機能・公開画面・管理画面の仕様が確認できるドキュメント
- (2) 運用マニュアル (手順書) : ホームページの運用 (データ登録・編集・削除等) に必要な操作手順が示されたマニュアル
- (3) 運用連絡体制 : 公開後 (保守運用) における通常時と緊急時の連絡体制図

8 再委託

受託者は業務のすべてを再委託することはできない。ただし業務の一部については事前に委託者の承認を得たうえで再委託可能とする。

9 その他

- (1) 本仕様書に定められていない事項については、双方で協議の上、委託者が決定する。
- (2) 業務遂行にあたり、作業方法及び進捗状況については委託者担当職員に適宜報告すること。
- (3) 契約の履行にあたり、個人情報取扱特記事項を遵守すること。